

「二等賞より人間力」を

久御山
中学校 体育大会で生徒躍動

久御山中学校(南亮)校長、411人で19日、第44回体育大会が開かれ、1〜3年生を縦割りにした4色対抗で各種目に臨み、チームワークを発揮した。当初予定から雨天で2度順延となったが、

この日は、スローガン「やってみようよ」「自分から」おもしろい体育大会のもと、意欲をみなぎらせた。開会式で南校長は「今日の目標は『二等賞より人間力』と説明。『全力で走り、みんな

団結して二等賞を目指す。そして、勝っても負けても、二等賞より大切なものを見つけましょう」と呼び掛け、当たり前のことや正しいことを実行する「人間力」あふれる姿に期待を寄せた。生徒を代表

し、生徒会長の鳥堂彩季(さき)さんも人間力に触れ、全力プレーを誓った。競技は1年生のりレーで幕開け。学年別の大縄跳びや短距離走、部活対抗リレー、色別種目であるむかで競争やハリケーン、綱引きなどに続き、色別対抗リレーで締めくくった。

第44回 体育大会 スローガン

やってみようよ ~「自分から」おもしろい体育大会~

久御山中学校生徒会



スプリントレースで盛んな声援に後押しされ、ゴールを目指す女子生徒

道標(号外)